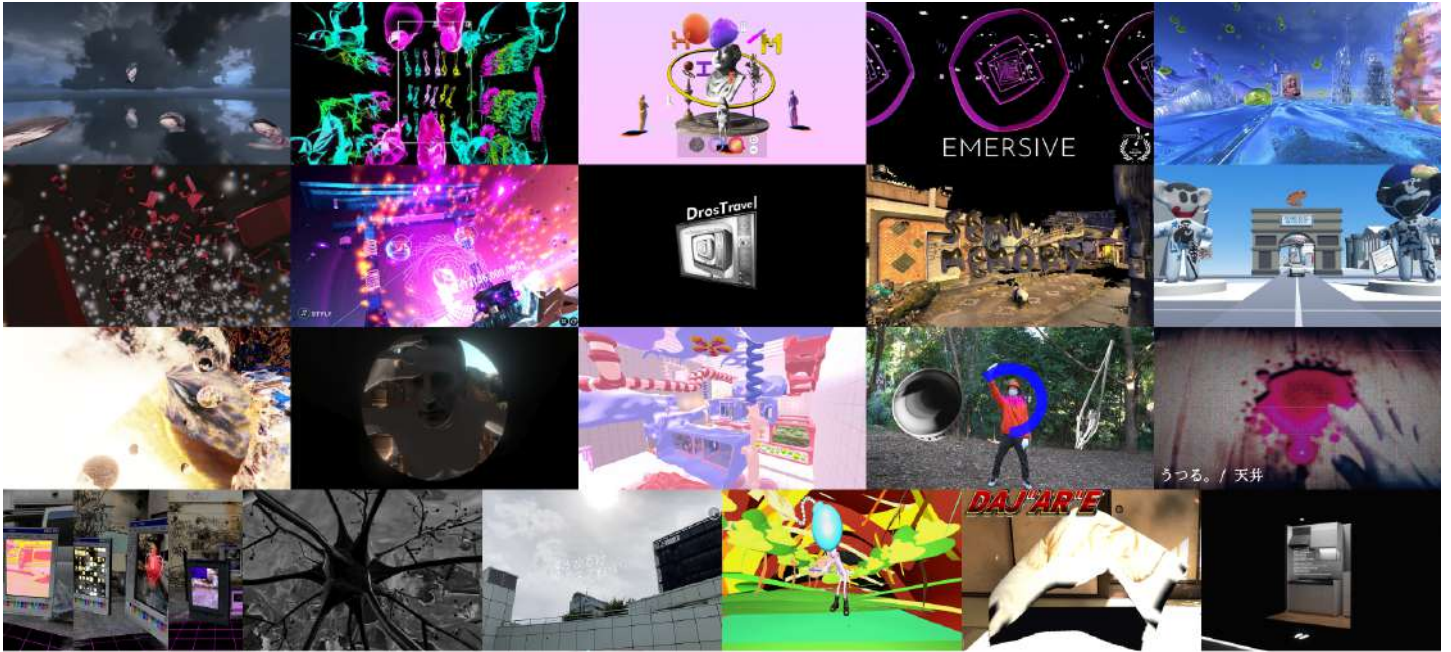


ファッション/カルチャー/アート分野のXRコンテンツアワード NEWVIEW AWARDS 2022
溶け合うリアリティの創造に挑んだファイナリスト 21 作品を発表
ー世界 14 カ国 155 作品より選出ー



株式会社 Psychic VR Lab（東京都新宿区）、株式会社パルコ（本部：東京都渋谷区）、株式会社ロフトワーク（東京都渋谷区）による共同プロジェクト「NEWVIEW（ニュービュー）」は、ファッション/カルチャー/アート分野のXR（VR/AR/MR）コンテンツを募るグローバルアワード「NEWVIEW AWARDS 2022」のファイナリスト 21 作品を発表しました。

5年目、第5弾となる今回は「Create a Melting Reality」溶け合うリアリティを創造せよ。というテーマのもと作品を募集。2022年8月8日から10月31日までの募集期間中に、14ヶ国155作品（AR：54作品、VR：92作品、XR（ARとVRを併用）：9作品）の応募があり、事務局による審査を経て21作品（AR：7作品、VR：12作品、XR：2作品）がファイナリストとして選出されました。

今年のエントリー作品群は、AIを使ったビジュアル表現や、身体性を強く意識した体験設計を特徴に、フィジカルとバーチャルが溶け合う、新たな知覚体験を指し示すアプローチが数多く見られました。今後、国内外9名の審査員による審査会を経て9つのPrize受賞作品を選出し、XRによって既存のカルチャーの新たな可能性を切り開く挑戦をしていきます。

受賞作品は2022年12月23日（金）から12月25日（日）の期間で開催する、NEWVIEWの複合型イベント「NEWVIEW FEST 2022」にて実施される「NEWVIEW AWARDS 2022 CEREMONY」にて発表をいたします。

全ファイナリストの作品は、以下のリンクからもご覧いただけます。

<https://newview.design/awards/>

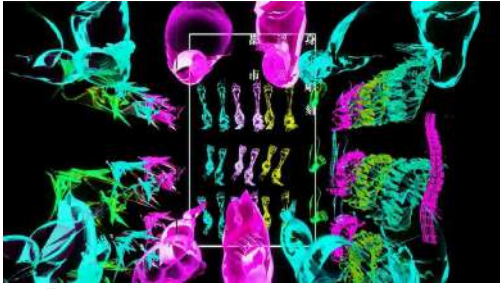
本件に関するお問合せ

NEWVIEW事務局（担当 皆川）

info@newview.design

ファイナリスト 21 作品

AR 7 作品



▶ 『身体彫刻浮遊都市』 sion / Japan
自分らしい身体的特徴を突き詰め、究極のオリジナルアバターを身につける未来を表現した AR 都市レイヤー。



▶ 『In My Brain』 めーぷる / Japan
同じ世界でも感情によって見え方が変わる。そんな脳内のキャンパスを視覚化した AR 作品。カメラを回したとき、そこになにか「うつる」かもしれない。



▶ 『DAJ"AR"E』 トミタ ライチ / Japan
「ダジャレ」をモチーフに、現実では想像もできないような言葉遊びを視覚的に現実世界で体験することができる AR 作品。



▶ 『うつる。 / 天井』 kiyotaka watanabe / Japan
身近な恐怖を見える形に拡張した作品。



▶ 『Draw & drag future instruments』 キンミライガ
ッキ現代支部 / Japan
空間に描いたシンボルを認識して、対応した「キンミライガッキ」を召喚でき、演奏できる AR 楽器。



▶ 『「 。 」』 光岡幸一（技術協力/中村太誠） / Japan
公共アートでは、垂れ幕と手書きの文字が政治的な活動を想起させるという理由でストップに。そこで、VR デバイスを使って透明な文字を空間に描いた作品。



▶ 『DrosTravel』 Akira Tanaka / Japan
街頭テレビをモチーフに、ドロステ（フレームの中で同じイメージが再帰的に繰り返されていく様）の渦に巻き込まれていく AR。

XR(AR と VR を併用した XR 体験) 2 作品



▶ 『AIAR Gallery 02』 Rory Scott (rksxo) / United States

AIが生成したオーディオとビジュアルを展示する実験的なアートギャラリー。



▶ 『SEMI MEMORY』 Adrian Steckeweh | Omega.C / Germany, Japan

自分の記憶・経験・知覚に基づいて、郷愁を味わう。さまざまな場所の風景と記憶の合成によるテーマパーク。

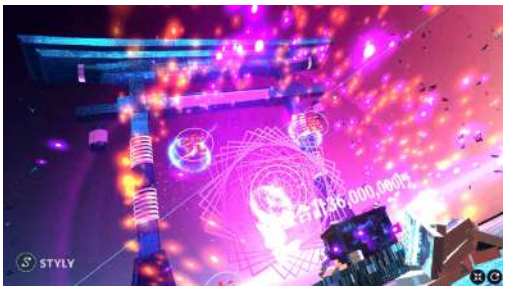
XR(ARとVRを併用したXR体験) 2作品



▶ 『EMERSIVE』 ARCAAN Collective / FRANCE
我々を取り巻く小宇宙の空間を探索する。空間認識を揺さぶる疾走感あふれるVR体験。



▶ 『Given: Marcel Duchamp』 みふく / Japan
マルセル・デュシャンの「遺作」からインスピレーションを得て、彼の世界に独自に迫る事を試みた。



▶ 『エクストリームおみくじ』 Fujito88 (xRaftnauts) / Japan
ここには一生の運勢を占える最強の「おみくじ」が存在している。現実とバーチャルの狭間にある神社。



▶ 『Glyph's Abyss』 Ardak Mukanova / Kazakhstan
死にゆく生命の細胞を表現。体験者は細胞に歩いて近づき、彼らを動かす最後の光となる。



▶ 『face』 大西晃生 / Japan
画像、写真、立体造形、絵画...イメージがマテリアルをシームレスに移動した果てを表現した作品。



▶ 『Into the paintings』 設楽陸 / Japan
2Dのキャンバスから、作品の中へ入り込み、作品を3D空間で体験できる。アートの新たな鑑賞の方法を提示している。



▶ 『Mixed Sculpture』 CHAOSRU / Japan
3D スキャンデータやリアルなバーチャルオブジェ、漫画調など、様々なスタイルを取り入れたり、ランダムに変化する彫刻を鑑賞できる。



▶ 『Morio Doll Town』 moriodeguchi / Japan
小児病棟で使われる子供たちが落書きできる人形（キワニスドール）に着想を得た、フィジカルで生まれた落書きドールとバーチャルで生まれた落書きドールが共存する街。



▶ 『my room / my sound』 IEEIR / Japan
以前住んでいた空間を分割し、各空間とそこにまつわる断片的な音から作者の「記憶」を体験できる作品。



▶ 『OFF - SEASON』 kuroneko / Japan
自己認識の物質的象徴である「鏡」と生物の存在に必須の「塩」「水（シリコン）」を用いたオブジェクトを制作しVR空間へインポート。リアルとバーチャルが溶け合う空間を表現した。



▶ 『Species』 Tomoro Kinoshita / Japan
この施設では多種多様な生物を飼育、研究している。鮮やかな色彩と生物が創り出す美しいVR空間。



▶ 『The 4th Wall』 Teruki Okamoto / Japan
作品（フィクション）と現実の間にある境界「第4の壁」という概念をもとに、これからのリアリティについて考察するVR映画。

本アワードの作品は、すべてVR/AR/MR クリエイティブプラットフォーム「STYLY」で体験することができます。

詳しい体験方法は以下リンクよりご確認ください

<https://styly.cc/ja/manual/experience-styly-in-vr/>

STYLY Official Site : <https://styly.cc/>

STYLY Gallery : <https://gallery.styly.cc/>

STYLY Mobile :

Google Play | <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.psychicvrlab.stylmr>

App Store | <https://itunes.apple.com/jp/app/id1477168256?mt=8>

NEWVIEW FEST 2022

2022年シーズンの集大成となる複合型イベント

「NEWVIEW FEST 2022」を2022年12月23日（金）～12月25日（日）まで開催します。

フィジカルとバーチャルの物理的 / 感覚的な融合「Create a Melting Reality（溶け合うリアリティを創造せよ）」をテーマにXRアート&エンターテインメントを展開する今回、

「NEWVIEW ULTRA XR LIVE」のパフォーマンスアーティストとして、バーチャルYouTuberのオリジネーターであるキズナイの「歌唱特化型AI」として生まれた#kzn（キズナ）とコラボレーションし渋谷の街（屋外・渋谷スクランブル交差点）でのXRライブを開催、XRを使った実験店舗「NEWVIEW MARKET」（@渋谷PARCO）の第1弾をアーティストの松田将英が手掛けるほか、NEWVIEW AWARDS 授賞式、NEWVIEW SCHOOLのエキシビジョンなど多彩なイベントを展開します。

古今東西のカルチャーを受信・創造・交配を繰り返す渋谷の街を、最前線のXRカルチャーの実験フィールドとする試みです。

古今東西のカルチャーを受信・創造・交配を繰り返す渋谷の街を、最前線のXRカルチャーの実験フィールドとする試みです。

NEWVIEW FEST 2022

会期：2022/12/23（金）～12/25（日）

会場：渋谷PARCO（東京都渋谷区宇田川町15-1）および渋谷スクランブル交差点

時間：

- ・渋谷PARCO会場は、渋谷PARCOの営業時間に準ずる
- ・ULTRA XR LIVE：12/23（金）、12/24（土）、12/25（日）各日24時間視聴可能

参加費：無料

Webサイト：<https://newview.design/fest2022/>



NEWVIEW AWARDS 2022 CEREMONY

※写真は昨年の授賞式の模様です

2022/12/23（金）17:00 - 19:00（予定）

@Live Streaming

NEWVIEW AWARDS 2022の授賞式をライブ配信。各種受賞者を発表します。審査員長の宇川直宏、審査員やアーティストゲストのトークを交えながらお届けします。

※昨年のNEWVIEW AWARDS 2021 CEREMONYの配信映像は以下<https://vimeo.com/671385055>



NEWVIEW AWARDS 2022

3次元空間での新たなクリエイティブ表現と体験のデザインを開拓するプロジェクト/コミュニティ「NEWVIEW」が主催する、ファッション/カルチャー/アート分野のXR(VR/AR/MR)コンテンツアワード。

5周年となる今年のテーマは「Create a Melting Reality」。溶け合うリアリティを創造せよ

▼NEWVIEW AWARDS 2022 概要

<https://newview.design/awards/overview>

▼NEWVIEW AWARDS 2022 ファイナリスト作品

<https://newview.design/awards>



NEWVIEW について

3次元空間での新たなクリエイティブ表現と体験のデザインを開拓する実験的プロジェクト/コミュニティとして2018年1月始動。多様なジャンルのアーティストと実験的作品を仕掛け、新たな表現を社会提示する活動のほか、「NEWVIEW AWARDS」、XRを総合芸術として学ぶアートスクール「NEWVIEW SCHOOL」を展開し、次世代クリエイターの発掘・育成・交流・発信を行っています。



Web : <https://newview.design/>

本件に関するお問合せ

NEWVIEW 事務局 (担当 皆川)